

障害のある人もない人もみんな
で一緒に楽しもうと、2007年から
毎年神戸市内で開かれてきた音楽
会「みんないっしょに！なごやか
こんさーと」が今年、10周年を迎
えた。26日午後2時から開かれる
記念の音楽会は、音楽を通して心

と関わる中で、障害者が持つ豊
かな感性や潜在能力に触れた。一
方で、普段は生演奏を楽しむ機
会が少ない障害者に、いろいろな
楽器の音色を聴いてもらって、
感じたことをさまざまな形で表
現してほしいと願い、障害児の
保護者らと

みんないっしょに！なごやかこんさーと

神戸で26日10周年記念 プロ音楽家ら名曲や童謡披露

「一昨年の「みんないっしょに！なごやかこんさーと」NPO法人「チャレンジひがしなだ」提供



地域の小学校や養護学校施設などで音楽会を開いてきた。一昨年から同大
学講師の永島茜さんが活
動を引き継いでいる。毎
回、自由に演奏を楽しむ
親子連れの笑顔がある。
今回は10周年を記念し
て、多彩なプロ音楽家ら

のバリアフリーを目指すプロ音楽
家らがボランティアで出演。約400
人を収容できる同市東灘区向洋町
中2のオルビスホール（六甲アイ
ランド・神戸ファッション美術館
内）で開催される。

障害者が地域で暮らすためにグ
ループホーム建設を進めるNPO
法人「チャレンジひがしなだ」の
主催。

クラシック音楽は、一般的に聴
衆に静かな環境が求められるた
め、さまざまな個性がある障害者
にとって生演奏に触れる機会が少
ないのが実情だ。音楽会は、ピア
ニストで元武庫川女子大講師の山
本悠美さんが中心となり、企画。山
本さんは音楽療法を通して障害者

が協力。東京芸術大名誉教授の永
島義男さん(コントラバス)▽武庫
川女子大准教授の眞下明樹さん
(ピアノ)▽神戸市室内合奏団副主
席奏者の山本彩子さん(チェロ)一
が、クラシックの名曲や親しみ
のある童謡などを披露する。

自閉症の長男を抱える「チャ
レンジひがしなだ」スタッフの岡本
美佳さんは「気兼ねなく一流の生
演奏を聴く良い機会。障害者だけ
でなく、地域の人やお年寄りも一
緒にみんなで楽しみましょう」と
呼びかけている。

無料。車椅子の人も参加可。問
い合わせは「チャレンジひがしな
だ」(090・6324・7178)へ。

【桜井由紀治】